

## AED 救命講習会

6月20日（火） 1年生

6月21日（水） 2年生

6月23日（金） 3年生

大垣中消防署から、消防士や救命士の方に来ていただき、学年ごとにAED救命講習を実施しました。

救命の基本は胸骨圧迫で、救急車が来るまで途切れることなく続けなければいけないと教えてもらいましたが、実際にやってみると5cmの深さに押し続けるのは、見た目以上に体力を消耗し、複数人で交代しながらでないと、続けられないことが分かりました。



またAEDトレーナーを使用して、パッドの装着から電気ショックまでの動作を練習しました。電気ショックの判断はAEDがやってくれるので、躊躇しないで使用することが大事だと学びました。



- ※ 1年間に心臓突然死が起こる件数は約82,000件、そのうちの1/3に当たる26,500件は目撃者がいる中で発生しています。目撃のある心臓突然死のうち、AEDが使用されたのは4.1%の1,100件程度です。（総務省消防庁HPより）
- ※ 胸骨圧迫を行うことで生存率は2倍に、AEDの使用で生存率はさらに2倍（合計4倍）になります。（岐阜県学校保健講習会資料より）